



令和2年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

令和2年4月30日

上場会社名 多木化学株式会社
 コード番号 4025 URL <https://www.takichem.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 総務人事部長
 四半期報告書提出予定日 令和2年5月11日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 多木 隆元
 (氏名) 大橋 正
 TEL 079-437-6002

(百万円未満切捨て)

1. 令和2年12月期第1四半期の連結業績(令和2年1月1日～令和2年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2年12月期第1四半期	7,651	△1.5	432	23.0	524	17.0	424	41.0
元年12月期第1四半期	7,767	0.3	351	△35.8	448	△44.7	301	△54.2

(注)包括利益 2年12月期第1四半期 △637百万円 (—%) 元年12月期第1四半期 333百万円 (269.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2年12月期第1四半期	49.17	—
元年12月期第1四半期	34.87	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2年12月期第1四半期	41,032	25,362	61.5
元年12月期	42,609	26,346	61.5

(参考)自己資本 2年12月期第1四半期 25,222百万円 元年12月期 26,205百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
元年12月期	—	—	—	40.00	40.00
2年12月期	—	—	—	—	—
2年12月期(予想)	—	—	—	45.00	45.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 令和2年12月期の連結業績予想(令和2年1月1日～令和2年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	32,000	△2.0	1,550	△2.4	1,900	△0.6	1,400	2.8	162.06

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2年12月期1Q	9,458,768 株	元年12月期	9,458,768 株
② 期末自己株式数	2年12月期1Q	820,042 株	元年12月期	820,042 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2年12月期1Q	8,638,726 株	元年12月期1Q	8,638,726 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、発表日現在において入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。また、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」もご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、生産、輸出を中心に弱さが見られるものの、各種政策の効果もあって、雇用・所得環境の改善が続き、緩やかな回復傾向で推移していましたが、新型コロナウイルス感染症が世界的な流行拡大となり、経済活動が抑制されるなど、厳しい局面を迎えております。

このような環境のもと、当社グループは平成30年1月から推進している「中期経営計画2020」に基づいて、基盤事業の収益確保などに努めた結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は76億51百万円（前年同期比1.5%減）、営業利益は販売費及び一般管理費の減少などにより4億32百万円（前年同期比23.0%増）、経常利益は5億24百万円（前年同期比17.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は4億24百万円（前年同期比41.0%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

(アグリ)

肥料の販売数量は増加したものの、販売価格が値下がりしたことにより、売上高は23億60百万円と前年同期に比べ0.3%の減少となりました。

(化学品)

水処理薬剤は、販売数量が超高塩基度ポリ塩化アルミニウムの好調な出荷により増加したことや、原材料価格の値上がりに伴う販売価格の是正に努めたことにより、売上高は17億94百万円と前年同期に比べ7.2%の増加となりました。

機能性材料は、セラミック繊維向け高塩基性塩化アルミニウムの販売数量が減少したことなどにより、売上高は7億77百万円と前年同期に比べ3.5%の減少となりました。

その他化学品の売上高は3億46百万円と前年同期に比べ4.4%の減少となりました。

それらの結果、売上高は29億18百万円と前年同期に比べ2.7%の増加となりました。

(建材)

石膏ボードの販売価格は前年同期並みであったものの、販売数量が減少したことにより、売上高は8億9百万円と前年同期に比べ1.1%の減少となりました。

(石油)

燃料油の販売数量が暖冬による灯油の需要減退などにより減少し、売上高は5億75百万円と前年同期に比べ17.5%の大幅な減少となりました。

(不動産)

ショッピングセンターの賃料収入は前年同期並みに推移し、売上高は4億5百万円と前年同期に比べ1.3%の減少となりました。

(運輸)

荷動きが低調に推移したことにより、売上高は5億81百万円と前年同期に比べ7.8%の減少となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、410億32百万円（前連結会計年度末比15億76百万円減）となりました。流動資産は、商品及び製品が3億52百万円増加しましたが、現金及び預金が7億47百万円減少したことなどにより、208億96百万円（前連結会計年度末比2億72百万円減）となりました。固定資産は、繰延税金資産が3億5百万円増加しましたが、投資有価証券が14億92百万円減少したことなどにより、201億35百万円（前連結会計年度末比13億4百万円減）となりました。

負債の部は、未払金が2億40百万円減少したことなどにより、156億69百万円（前連結会計年度末比5億93百万円減）となりました。

純資産の部は、その他有価証券評価差額金が10億64百万円減少したことなどにより、253億62百万円（前連結会計年度末比9億83百万円減）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点においては、令和2年2月10日に公表いたしました令和2年12月期の業績予想に変更はございません。今後、新型コロナウイルス感染症の流行の状況によって、修正の必要が生じた場合は、速やかに開示してまいります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (令和元年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (令和2年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,973	4,225
受取手形及び売掛金	8,795	8,943
電子記録債権	1,480	1,604
商品及び製品	2,960	3,312
仕掛品	225	226
原材料及び貯蔵品	2,409	2,261
その他	336	333
貸倒引当金	△11	△11
流動資産合計	21,169	20,896
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	19,687	19,718
減価償却累計額	△14,870	△14,964
建物及び構築物(純額)	4,817	4,753
機械装置及び運搬具	16,341	16,362
減価償却累計額	△14,169	△14,299
機械装置及び運搬具(純額)	2,172	2,062
工具、器具及び備品	1,442	1,449
減価償却累計額	△1,269	△1,278
工具、器具及び備品(純額)	172	170
土地	6,431	6,425
リース資産	18	18
減価償却累計額	△16	△17
リース資産(純額)	2	1
建設仮勘定	57	110
有形固定資産合計	13,652	13,524
無形固定資産		
ソフトウェア	27	25
水道施設利用権等	11	11
ソフトウェア仮勘定	288	313
無形固定資産合計	327	349
投資その他の資産		
投資有価証券	7,110	5,617
繰延税金資産	91	396
その他	295	284
貸倒引当金	△38	△37
投資その他の資産合計	7,459	6,261
固定資産合計	21,439	20,135
資産合計	42,609	41,032

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (令和元年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (令和2年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,943	5,038
短期借入金	468	412
1年内返済予定の長期借入金	99	100
リース債務	2	1
未払金	1,288	1,047
未払法人税等	207	175
未払消費税等	201	151
賞与引当金	40	228
その他	608	481
流動負債合計	7,860	7,638
固定負債		
長期借入金	586	575
繰延税金負債	610	424
退職給付に係る負債	3,835	3,724
預り保証金	3,175	3,114
その他	193	192
固定負債合計	8,401	8,031
負債合計	16,262	15,669
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,147	2,147
資本剰余金	1,317	1,317
利益剰余金	21,147	21,226
自己株式	△751	△751
株主資本合計	23,861	23,940
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,364	1,300
退職給付に係る調整累計額	△20	△18
その他の包括利益累計額合計	2,344	1,281
非支配株主持分	140	140
純資産合計	26,346	25,362
負債純資産合計	42,609	41,032

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成31年1月1日 至平成31年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自令和2年1月1日 至令和2年3月31日)
売上高	7,767	7,651
売上原価	5,942	5,794
売上総利益	1,824	1,856
販売費及び一般管理費	1,472	1,423
営業利益	351	432
営業外収益		
受取利息	0	1
受取配当金	84	81
その他	21	17
営業外収益合計	106	100
営業外費用		
支払利息	3	3
固定資産除却損	1	2
その他	4	1
営業外費用合計	10	8
経常利益	448	524
特別利益		
固定資産売却益	—	14
特別利益合計	—	14
特別損失		
和解金	21	—
固定資産除却損	17	—
特別損失合計	38	—
税金等調整前四半期純利益	409	538
法人税、住民税及び事業税	163	176
法人税等調整額	△55	△63
法人税等合計	107	113
四半期純利益	301	425
非支配株主に帰属する四半期純利益	0	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	301	424

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成31年1月1日 至 平成31年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 令和2年1月1日 至 令和2年3月31日)
四半期純利益	301	425
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	17	△1,064
退職給付に係る調整額	14	1
その他の包括利益合計	31	△1,062
四半期包括利益	333	△637
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	332	△638
非支配株主に係る四半期包括利益	0	1

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。